



広報しずくいし

2017年
9月号



Contents

粟石よしゃれ祭.....	2
南部よしゃれ全国大会.....	4
9月は岩手県自殺防止月間.....	5
生涯活躍のまち構想を推進 vol.7.....	6
町政懇談会.....	7

よしゃれで盛り上がる粟石の夏

粟石の夏はよしゃれの夏。今年も粟石よしゃれ祭は盛大に開催。伝統のあねっこ衣装に身を包んだ踊り手が、会場を埋め尽くす観客を魅了しました。
(関連記事 2~3 ページ)

町の特定健診など 10月31日までに受診を (10ページ)

第47回

雫石よしやれ祭

その手が繋ぐ
伝統を次の世代へ



雫石の真夏の祭典「雫石よしやれ祭」は8月11日（金・祝日）、雫石商店街よしやれ通りとアルペン記念公園特設ステージ、野菊ホールステージの3会場で行われました。伝統のあねっこ姿や色とりどりの衣装に身を包んだ踊り手が祭を盛り上げ、3会場合わせて約7000人の観客が唄や踊りに酔いしれました。

よしやれ通りでは、みこしの渡御やよしやれ踊り、さんさ踊りなど37団体、総勢約2140人の出演者がパレードを披露。参加者による元気な掛け声と踊りに多くの観客が詰めかけ、よしやれ通りは熱気に包み込まれました。

また、アルペン記念公園では、東北各県から24団体が集い、暑さに負けずよきこい演舞を披露し、迫力あるステージで観客を魅了しました。



第17回

南部よしやれ全国大会

栗石町を発祥の地とする「南部よしやれ」を継承していこうと、第17回南部よしやれ全国大会が8月6日、中央公民館野菊ホールで開催されました。今大会には、本町をはじめ東北や関東などから唄い手116人、踊り手11団体、最年長85歳までの出演者が日本一を目指し熱演のステージを繰り広げました。

「これからも唄い続けたい」とよしやれへの思いを述べました。

入賞者（敬称略）

▼一般・唄の部

【最優秀賞】橋場昭喜治（岩泉町）【優秀賞】及川久美子（大船渡市）【3～10位】藤谷優美（秋田県湯沢市）、富岡久美（秋田県大仙市）、鳴海みよ（盛岡市）、大川あけみ（秋田県秋田市）、村松弘衛（神奈川県川崎市）、阿部愛音（大槌町）、玉山ツヤ子（花巻市）、田中恵（秋田県秋田市）

伸びやかな唄声や息の合った華麗な踊りに、約630人の観客からは大きな拍手と声援が送られました。

一般・唄の部で最優秀賞に輝いた橋場昭喜治さんは「今日の唄を忘れないように、こ

市、米澤吉次（滝沢市）、余地陽子（滝沢市）

▼年少・唄の部

【最優秀賞】芳賀希実（山田町）【優秀賞】阿部伊祥（山田町）【3～5位】高橋一華（遠野市）、佐々木美香（山田町）、下澤田葵（栗石町）



一般・踊りの部最優秀賞
細川会よしやれ愛好会



年長・踊りの部最優秀賞
栗石商工会女性部



年少・踊りの部最優秀賞
細川会チビッ子連



年少・唄の部最優秀賞
芳賀希実さん



年長・唄の部最優秀賞
井上正明さん



一般・唄の部最優秀賞
橋場昭喜治さん

▼一般・踊りの部

【最優秀賞】細川会よしやれ愛好会（栗石町）【優秀賞】栗石民謡保存会（栗石町）【3～4位】岩手県立栗石高等学校郷土芸能委員会（栗石町）、IBC郷土芸能部（盛岡市）

▼年長・踊りの部

【最優秀賞】栗石商工会女性部（栗石町）【優秀賞】端縫いの会（一関市）【3位】青湖苑社中（栗石町）

▼年少・踊りの部

【最優秀賞】細川会チビッ子連（栗石町）【優秀賞】青湖苑社中（栗石町）【3位】矢中町民謡保存会（矢巾町）

▼全体特別賞

【年少・唄の部】南野律紀・南野沙紀・南野心花（栗石町）、館澤菜・館澤星（滝沢市）【年少・踊りの部】わらしわターズA（栗石町）【一般・踊りの部】IBC郷土芸能部（盛岡市）

第17回

よしやれの里

栗石G・G交流大会

雷雨のため
途中中止に

よしやれ月間を締めくくる「よしやれの里栗石グラウンド・ゴルフ交流大会」が8月22日、町総合運動公園内の特設コースを舞台に開催されました。町内・外から493人のグラウンド・ゴルフ愛好者が集結し、町内からは69人が出場しましたが、突然の激しい雷雨のため、第1ラウンドの途中で中止を余儀なくされました。



プレーは1時間ほど行われました

9月は岩手県自殺防止月間

みんなであつなごう

いのちとつこつころの絆

岩手県は、全国的にも自殺で亡くなる人の割合が高く、平成28年は288人(概数)が自殺で亡くなっています。また、栗石町の自殺死亡率は県内において比較的高い率で推移しています。ご自身のため、大切な人のため、地域全体で心の健康づくりに取り組みましょう。

大切な人の

心の健康のために

私たち一人ひとりがゲートキーパー(命の門番)としての意識を持ち、つながり、支えあうことが大切です。

ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。決して特別なことではなく、誰でもなれます。普段の生活に、ゲートキーパーとしての視点を取り入れてみましょう。

●気づく
身近な人の顔色、態度、生

活に「いつもと様子が違う」と感じたら何か悩みを抱えているかもしれない。

●声をかける

温かく声をかけ、悩んでいる状況を無視せずに、心配しているということを伝えましょう。

(例)「だいぶ疲れているようだけどどうしたの?元気がないようだけど、何か悩んでた?」

●話を聴く

話をよく聴き、一緒に悩み、考えることが孤立を防ぎ安心を与えます。相手の気持ちを否定したり、責めたりせず、辛さを理解しようという気持ち

辛い状況を乗り越えるため

自分自身の

心の健康のために

辛い状況を乗り越えるため

の自分にあつた対処法を身につけましょう。

《対処法の例》

- ・ 休養や睡眠を十分にとる
- ・ 趣味や余暇活動を楽しむ
- ・ 身近な人とコミュニケーションを図る

・ 深呼吸をする(10秒呼吸法)

- ① 3秒かけて鼻から空気を吸う
- ② 1秒息を止める
- ③ 6秒かけて口から息を吐く

・ 物事の見方や考え方を変えてみる

※ 楽な考え方▼それぞれ考え方が違ってあたり前。完全になさなくても、最善を尽くせばよい。

悩みを一人で抱え込まず

まずは相談を!

セルフケアも大切ですが、辛いときには人に相談したり、支援を求めたりすることも心の健康を守るために必要な力です。

先

●あなたの周りの身近な相談

家族、親戚、友人、学校の先生、同僚、上司、主治医、近所の人、児童・民生委員、

傾聴ボランティアやまびこ会、町役場各担当課 など

●心の専門相談先

・ 町健康推進課 (☎692・2227 月～金 ※祝日を除く 8時30分～17時15分)

・ こころの電話相談(県精神保健福祉センター内 ☎622・6955 月～金 ※祝日を除く 9時～21時)

・ 盛岡いのちの電話(☎654・7575 月～土 12時～21時、日曜12時～18時)

・ 岩手自殺防止センター(☎621・9090 土曜 20時～翌4時)



生涯活躍のまち構想を推進

「栗石町生涯活躍のまち基本計画」を策定しました

vol.7

生涯活躍のまち

基本計画とは

本紙2月号から継続してお知らせしている「生涯活躍のまち構想を推進」の具体的な取り組みをまとめ、事業の推進体制を示したものです。

生涯活躍のまち

基本計画の策定経緯

町は、平成29年1月に「栗石町生涯活躍のまち基本構想」を策定。その後、構想を具体化するために、首都圏における中高年齢層の移住に関するニーズや、町民、町内事業者の「生涯活躍のまち」づくりに関する潜在ニーズおよび課題などの把握を目的に調査を実施しました。

この調査結果を反映しながら、7月に福祉、産業、教育、金融、医療、住民で構成する「栗石町地域再生協議会」で

の協議を経て「生涯活躍のまち基本計画」を策定しました。

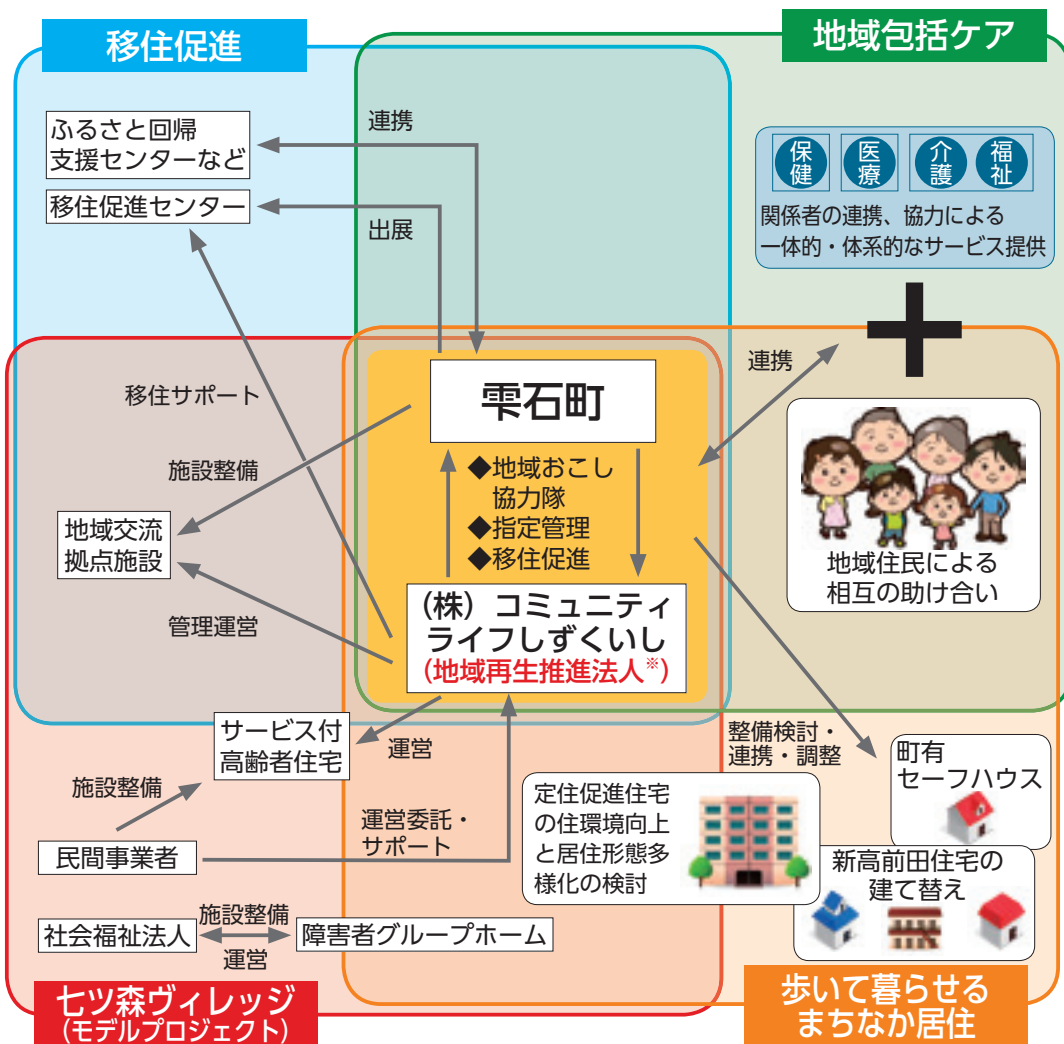
計画の推進体制

計画の推進にあたっては、下記イメージ図のとおり町と(株)コミュニティライフしずくいしを中心し、関係機関と連携して取り組むこととしています。

計画では「誰もが住みよいまちづくり」を基本理念に掲げ、その実現に向け、「都市部からの移住促進」「歩いて暮らせるまちなか居住の推進」「町有地を活用した、七ツ森ヴィレッジの構築」「地域包括ケアシステムの構築」の取り組みを推進し、町民誰もがいきいき暮らすことができる持続可能な地域づくりを目指します。

【問い合わせ先】町役場企画財政課 (☎692・6499)

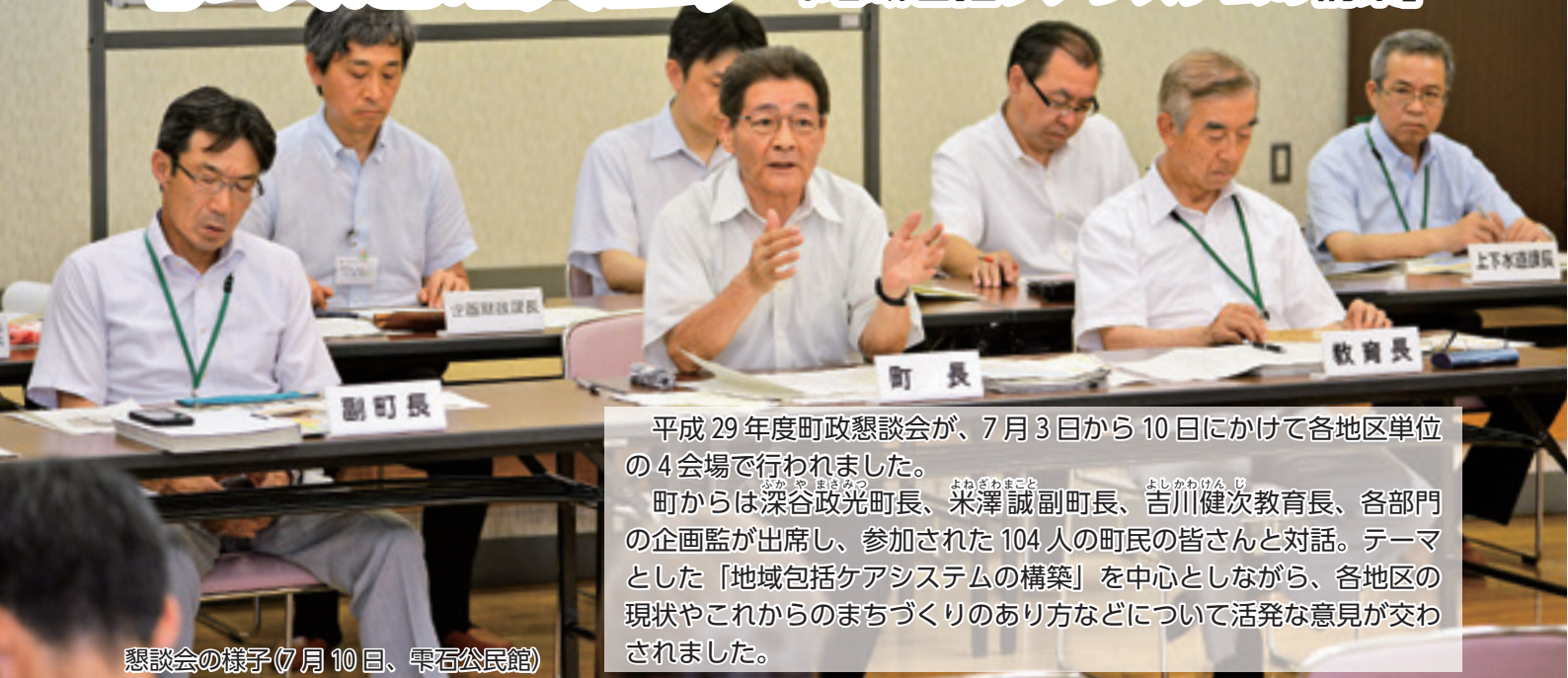
【生涯活躍のまち基本計画のイメージ図】



※地域再生推進法人▶地域再生の推進のため、地域住民に近い立場でのコーディネーター役として、コミュニティ再生などのノウハウを蓄積した団体や地方公共団体の補完的な立場として取り組む組織。栗石町では、(株) コミュニティライフしずくいしを地域再生推進法人に指定しています。

町政懇談会

テーマは
「地域包括ケアシステムの構築」



懇談会の様子(7月10日、雫石公民館)

平成 29 年度町政懇談会が、7月3日から10日にかけて各地区単位の4会場で行われました。

町からは深谷政光町長、米澤誠副町長、吉川健次教育長、各部門の企画監が出席し、参加された104人の町民の皆さんと対話。テーマとした「地域包括ケアシステムの構築」を中心としながら、各地区の現状やこれからのまちづくりのあり方などについて活発な意見が交わされました。



「地域包括ケアシステム」とは

住み慣れた地域で、生活の場である住まいを中心として、医療、介護、生活支援などのサービスを受けたり、地域のサポートを受けながら、最期まで暮らしていける仕組みのことです。

例えば、その地域で困っている（支援が必要な）人に対して、町役場を含めた、医療、介護など関係機関や地域の人たちが連携、協力しながら、一体となって相談に乗ったり、助けたりする形が考えられます。

そうした仕組み・形により「歳を重ねても、病気でも、障がいがあってもそれぞれが、その人らしく暮らすことのできる地域社会」を作ることを目指します。

今回の町政懇談会は、「地域包括ケアシステムの構築」をテーマに、地区単位の4会場で開催し、全体で104人の皆さんに参加していただきました。

各懇談会の冒頭では、深谷町長が人口減少の続く町の実態とそれに対応するために取り組んでいる「生涯活躍のまち構想」の一つである「地域包括ケアシステムの構築」などについて資料を使い説明をしました。

懇談では、参加者から、地

域包括ケアシステムの構築に向けた、医療・介護・生活支援の取り組み、町の施策、身近な課題まで幅広い内容について発言をいただき、町政全般については町長が回答し、必要に応じて副町長や企画監や医療・介護・生活支援などを所管する各課長が回答する形式で行われました。

全体では約60の意見や質問、提言や要望などをいただきましたが、その主な内容を次ページから項

目ごとに紹介します。

なお、今回の回答事項の中には、懇談会後に対応された内容も含まれています。また、今回の町政懇談会の内容については、意見などへの担当課の対応状況がまとまり次第、町ホームページにも掲載します。

【平成 29 年度町政懇談会日程、出席者数など】

開催日	地区	会場	出席者数(人)		
			男	女	計
7月 3日(月)	御明神	御明神公民館	9(21)	8(1)	17(22)
7月 5日(水)	西山	西山公民館	24(14)	4(6)	28(20)
7月 6日(木)	御所	御所公民館	21(24)	3(3)	24(27)
7月10日(月)	雫石	雫石公民館	28(33)	7(7)	35(40)
計			82(92)	22(17)	104(109)

()内は平成28年度

地域包括ケアシステムの構築について

【問】町としてどういうシステムを作ろうとしているのか。

【答】 システム構築にあたって、現在担当する長寿支援課、総合福祉課、健康推進課、霽石診療所で細かい内容を固めているところであり、今後ニーズ調査なども実施します。

まずは行動計画を作り、次の4つの重点項目について進めていく予定です。

- ①多職種の連携
- ②情報の共有、ネットワーク化
- ③総合相談窓口の設置の検討
- ④地域における拠点づくり

自助・互助・公助・共助が



参加者と意見を交わす深谷町長(7月6日、御所公民館)

大事だと思えます。地域の方の積極支援が重要でそれぞれの役割分担で実施していこうと思っています。

【問】高齢者だけが対象に見えるが、人口減少対策には結婚と子育てが前提なので、その部分はどうなっているのか。

【答】 今回の地域包括ケアシステムは、高齢者への対策が大きなテーマです。若者への結婚促進対策などは、「まちひとしごと創生総合戦略」の中で「安心して結婚出産子育てができるまちづくり」として取り組んでいます。

【問】認知症高齢者対策について、町には認知症徘徊対応の施設が無いがこれで補うことができるのか。

【答】 認知症の方への取り組みとして、認知症地域支援推進員を配置したり、認知症に対する周知啓発を行っています。また認知症カフェを設置するなど、今ある人や物の中で対応できるように工夫しています。

【問】地域包括ケアシステムの事業はいつ頃実施になるのか。

【答】 今年度中に計画を策定し、できるものは来年度以降からでも実施していきます。

【問】孤独死する方もいる中で、地域包括ケアシステムでは、一人暮らしの高齢者などへどのように対応するのか。

【答】 74行政区の内65行政区で地域コミュニティを組織してもらっています。その中で、今お互いさま情報交換会ということで取り組んでいます。災害時の要支援者の支援とあわせ、緩やかな見守りなど民生委員などと連携して行っています。また一昨年から協定により各企業、事業所に見守りなどをお願いしています。

【問】大きな施設でも介護職員が不足していると聞いている。介護を担っていく人材をどのように補っていくのか。

【答】 町内事業所の中には、霽石高校の生徒を対象として、介護研修などの体験研修などを行っている所もあります。

す。事業所ごとに待遇改善や、職員の知識習得やノウハウ蓄積など独自研修を行っています。

七ツ森ヴィレッジ(町有地14ヘクタール)について

【問】 独居高齢者が増えてきている。さまざまな支援が必要と思うが、七ツ森ヴィレッジでの施設整備で具体的なものはあるか。

【答】 サービス付き高齢者住宅ということで、自立型・介護型として整備を進めています。

【問】 サービス付き高齢者住宅には、町民は入居できるのか。

【答】 希望があれば、入居できるようにしたいと考えています。

【問】 高齢者住宅は若者向けにも変更できるか。

【答】 できます。

【問】 町民が体育行事をする施設や、地域のためのスペース

スが無いのではないかと。 【答】 スポーツはできませんが、町民の方が利用できる施設としています。

【問】 6月議会定例会で交流施設の建設が決まったようだがどのようなものか。

【答】 レストラン、カフェとか、図書館、周辺の住民の方も含めて交流できるような施設です。

【問】 インターネットなどを使ってもっと宣伝してみたい。

【答】 事業者のスタッフの人数が予定どおりとなったので、もう少し情報発信できるような体制を組んでいきます。



▶七ツ森ヴィレッジ(町有地14ヘクタール)位置図

「地域包括ケアシステム」の重点的な取り組み項目について

①多職種の連携

各分野（多職種）の専門職のネットワークを作り、それぞれの専門性を発揮することにより、地域福祉、地域課題へ対応していくものです。

②情報の共有、ネットワーク化

粟石診療所を核として、他の医療機関や介護事業所、地域包括支援センターなど関係機関が連携し情報共有の仕組みを作ります。

③総合相談窓口の設置の検討

地域住民からの相談について、介護支援、障がい者支援だけでなく、高齢者、貧困、育児など生活に密着した幅広い分野に対応し、利用者を包括的にサポートしていきます。

④地域における拠点づくり

健康づくり、介護予防活動のモデル地区が実践活動を行い、その活動を町内全域に広げていきます。

「歳を重ねても、病気でも、障がいがあってもそれぞれが、その人らしく暮らすことのできる地域社会」を目指します。



懇談会の様子（7月3日、御明神公民館）

町政全般について

も無く借りられない、町で援助してほしい。

【問】空き家調査などを実施し対策を検討しています。現在、リフォームのための補助金なども出しています。

【問】町には生産人口の就業先、特に若者の受け皿となる働ける場所が無い。高校卒業、大学卒業した人が働ける場所を作るべきだ。

【答】若者、生産人口を少しでも町内に残すことは大事なことでと思っています。人口減少対策では、次の4つを基本目標として掲げています。

- ① 仕事を作る取り組み
- ② 出産子育て環境の改善の取り組み
- ③ 移住定住対策
- ④ 地域づくり

4地区を素晴らしいものにしていくため、住民の皆さんと一緒に地域づくり計画を進めています。

【問】国民健康保険料について、現在、各市町村で定めているが、今後、県の方に移管するという新聞記事を見た。

どのようになるのか。

【答】平成30年度から国民健康保険の運営の仕組みが変わり、県の統一の方針により各市町村ごとの国保事業納付金と標準保険料率が示されます。現在、県内市町村の保険料負担の格差が大きいので、将来的には一本化される方針です。

【問】農業人口は減ってきており、また、中心商店街のシャッターが閉じている店は増えてきている。一つずつ原因を減らすことが大事だと思ふが。

【答】ここ5年くらいでも農業人口は極端には減っていないが、高齢で小規模の農家が担い手に頼むことなどはあります。農業生産自体は減っていません。畜産などについて、町では補助を出しており、空き店舗の改修にも補助しています。少しずつ新しい店も増えてきています。

【問い合わせ先】町役場総務課情報担当（☎692・6571）

消防

栗石町消防団

新団長に上中屋敷さんを任命

8月3日付で、徳田雅博さん(東町)が町消防団団長を退任し、8月4日付で上中屋敷俊彦さん(中島)が新団長として、深谷政光町長から任命されました。

8月10日に町役場で行われた辞令交付式で、上中屋敷新団長は「町民の生命と財産を守るため防災防火に努め、安心安全なまちづくりへ尽力する」と決意を新たにしました。



上中屋敷 俊彦 団長

任期は、前団長の残任期間の平成31年3月31日までです。

安全

身につけよう命のお守り 反射材 秋の全国交通安全運動を実施

9月21日から30日までの10日間、「身につけよう 命のお守り 反射材」をスローガンに秋の全国交通安全運動が実施されます。

運動の重点は「子どもと高齢者の交通事故防止」「夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止(特に反射材用品などの着用の推進および自転車前照灯の点灯の徹底)」「全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正

しい着用の徹底」「飲酒運転の根絶」です。

1月から6月末までの町民の飲酒運転検挙者数は5人(前年比4人増)となっています(内訳・男女別▽男性4人、女性1人、年代別▽20代2人、30代1人、50代2人)。

飲酒運転は犯罪です!家庭・地域から飲酒運転を追放しましょう!

国保

9月下旬に保険証を送付

国民健康保険証の更新時期です

現在使用している栗石町国民健康保険被保険者証は、9月30日で有効期限が切れます。これに伴い、10月1日付けで更新したものを9月下旬に世帯主あてに送付します。なお、特別な事情のある人は、町役場町民課窓口で交付します。

●保険証をご確認ください

現時点で職場などの健康保険に加入したり、健康保険の被扶養者になっている場合は、国民健康保険喪失の手続きが必要ですので、お早めに同課窓口で手続きをしてください。

●紛失・破損にご注意ください

保険証の大きさは名刺サイズほどになっていますので、紛失しないように十分ご注意ください。
【問い合わせ先】町役場町民課 国保担当 (☎692・6478)

町の特定健診など 10月31日までに受診を

特定健診は、生活習慣病を早期に見つけて、予防・改善を行うことを目的に実施しています。この健診は、40歳以上の国民健康保険加入者と後期高齢者医療保険加入者が対象です。生活習慣を見直すチャンスですので、受診がまだの人は必ず10月31日までに受診しましょう。

【特定健診が受けられる医療機関】
上原小児科医院、篠村医院、篠村泌尿器科クリニック、鶯宿温泉病院、栗石大森クリニック、栗石診療所、栃内第二病院、盛岡つなぎ温泉病院、かつら内科クリニック

【問い合わせ先】 町役場町民課 (☎692-6478、6479)

まだ受診していない人へ
受診が確認できていない人に対し、再度受診案内を送付する予定です。なお、紛失などで受診券がお手元ない場合は町役場町民課で再発行します。
年に一度の健診で、ご自身やご家族の健康状態を確かめましょう。

環境

太陽光発電設備を設置の皆さん 新制度への手続きはお済みですか

平成29年4月から、国の再生可能エネルギー固定価格買取制度が変更されています。

平成24年7月から平成28年度までの旧制度で認定を取得し電力会社と接続契約している人は、既に発電事業を行っている人も含めて、新制度へ移行するための事業計画書を9月30日(土)までに国へ提出する必要があります。

事業計画書を提出しないと認定が取り消しとなる場合もあります

ので、十分にご注意ください。

詳しくは、資源エネルギー庁ホームページ「なっとく！再生可能エネルギー」をご覧ください。
なお、手続きについて不安な人は、当該発電システム設置業者や住宅建築業者に相談することをお勧めします。

【問い合わせ先】経済産業省資源エネルギー庁 ☎ 0570・057・333、町役場環境対策課 (☎ 692・6486)

オストメイトの皆さんへ ストーマ装具お預かりします

病気などが原因で、ストーマ装具(蓄便袋、蓄尿袋)を装着して排泄物を処理することとなった人(オストメイト)が使用するストーマ装具は千差万別です。災害時には緊急供給ができるよう努めますが、個人専用のものを自宅以外の場所にも保管しておけば安心です。町では個別保管を希望する人のストーマ装具をお預かりしています。お気軽にお申し込みください。

●優先トイレは町内公共施設に4カ所

町では、誰でも利用しやすい公共施設を目指し、オストメイトの皆さんも外出時に安心してご利用いただけるよう、役場庁舎3階、栗石駅2階、中央公民館、道の駅栗石あねっこにオストメイト対応の優先トイレを整備しています。お気軽にご利用ください。



オストメイト(人工肛門・人工膀胱)用の設備を整えています

【問い合わせ・申込先】町役場総合福祉課障がい福祉担当 ☎ 692-6473

ふるさと栗石応援寄附金の受入状況をお知らせします

町は、ふるさと納税制度を利用した「ふるさと栗石応援寄附金」を募集しています。

平成28年度には、全国から延べ9,921件、1億3,694万65円の寄附をいただきました(前年度延べ6,140件、計7,980万502円)。これらの寄附金は、町が行うさま

ざまな事業で活用されます。詳細については町ホームページをご覧ください。

〈問い合わせ先〉

町役場企画財政課財政担当 ☎ 692-6572

希望する寄附金の使い方

内容	人数	寄付金額
産業振興に関する事業	796人	11,170,001円
環境保全に関する事業	818人	12,410,000円
歴史文化財保護に関する事業	196人	2,470,000円
子ども・子育てに関する事業	2,889人	37,800,008円
健康・医療に関する事業	332人	8,991,000円
福祉(高齢、児童、障がいなど)に関する事業	582人	8,860,000円
観光・交流に関する事業	415人	5,055,000円
スポーツ・文化振興に関する事業	168人	1,900,000円
安全・安心・防災に関する事業	138人	1,800,001円
教育・図書館に関する事業	206人	2,760,000円
まちづくりに関する事業	250人	3,041,000円
用途を指定しない	3,131人	40,683,055円
計	9,921人	136,940,065円

寄附金額の都道府県別順位(上位)

順位	都道府県	人数	寄付金額
1	東京都	2,192人	31,200,055円
2	神奈川県	1,196人	15,886,000円
3	大阪府	837人	11,691,000円
4	千葉県	595人	8,435,000円
5	愛知県	701人	8,400,000円
6	埼玉県	614人	6,960,000円
7	兵庫県	555人	6,441,000円
8	岩手県	230人	4,820,000円
9	静岡県	214人	4,355,000円
10	福岡県	206人	3,930,001円

地域包括支援センターだより けんこう ～健康長寿への道～

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんの生活を総合的に支援しています。お気軽にご相談ください。

問い合わせ先▷長寿支援課 雫石町地域包括支援センター (☎ 691-1105)

みんなで支える認知症

◆「あれ？これって認知症？」と思ったら

認知症の初期では、本人も家族も物忘れなどの異変には気付いているものの、「どこを受診したらいいのかわからない」「年相応かもしれない」「本人に認知症とは言いにくい」などの理由から、対応が遅くなることがあります。



◆認知症は早期発見・早期対応が大切です！

他の病気同様、認知症も早期発見し、正しく診断されることで、適切な治療が受けられる病気です。気になることがあったら、まずは地域包括支援センターやかかりつけ医に相談しましょう。また、コールセンターとして下記の相談窓口もあります。

- いわて認知症電話相談 ☎ 0192-25-1616
(月曜日～金曜日 9時～17時)
- 岩手県認知症疾患医療センター ☎ 019-652-7411
(月曜日～金曜日 9時～16時)
- 若年性認知症コールセンター ☎ 0800-100-2707
(月曜日～土曜日 10時～15時)

◆本人の気持ちと家族の支援

認知症になったからといって、何も分からなくなってしまうというわけではありません。理解力が落ちているものの、「嬉しい」「悲しい」「怖い」といった感情面は変わらず、自分の変化に戸惑い、不安を感じています。

変化に戸惑い、不安を感じているのは家族も同様です。家族が認知症の人の「あるがまま」を受け入れられるようになるためには、気持ちの余裕が必要です。家族の負担が少しでも軽くなれば、認知症の人にも良い影響を与えます。だからこそ、周囲の皆さんの理解と助けが必要です。

◆認知症サポーター

地域包括支援センターでは、認知症を正しく理解していただくための講座、「認知症サポーター養成講座」を後期高齢者医療被保険者証、介護保険被保険者証の交付時に行っています。認知症サポーターと言っても、何か特別なことをするわけではありません。認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守ることを初めの一歩としています。



「認知症について知りたい」など、認知症サポーター養成講座を希望する人には出前での講座も開催しますので、お気軽にお問い合わせください。

認知症町民セミナーを開催します！

このセミナーは今年度で3回目の開催となります。今回は、「映像でみる認知症～「本人」から始めよう～」というテーマで、実際に認知症の人の映像を見ながら、本人の気持ちを一緒に考えていきます。実際の映像を見ながらですので、分かりやすく、現実味と説得力にあふれた内容となっています。この機会にぜひご参加ください。参加は無料で、申し込みも不要です。



【日時】10月1日(日) 13時～16時(開場12時30分)

【場所】中央公民館野菊ホール

【プログラム】

- 講演「映像でみる認知症～「本人」から始めよう～」
講師▶認知症の人とみんなのサポートセンター 代表 沖田裕子氏
▶認知症フォーラムドットコム 横川清司氏
▶岩手西北医師会認知症支援地域ネットワーク 代表 紺野敏昭氏
- 雫石町内の活動紹介

寝具洗濯サービスを 行っています！

町は、在宅の一人暮らし高齢者などに対し、清潔で快適な生活が過ごせるよう支援する目的で、寝具の洗濯・乾燥・消毒のサービスを行っています。

今回は今年度2回目の実施となり、1回目をすでに利用されている人は対象とはなりません。

【対象者】次の要件をすべて満たす人

- ①生活保護世帯または住民税非課税世帯
- ②町内に住所を有するおおむね65歳以上の一人暮らし、高齢者のみの世帯およびこれに準ずる世帯に属する高齢者
- ③高齢や心身の障がい、傷病などの理由により、寝具の衛生管理が困難な人



【サービス内容】寝具(掛け布団、敷き布団、毛布、マットレス各1枚)の洗濯、乾燥、消毒

【実施時期】10月下旬

【申込期限】9月29日(金)

【申込先】町地域包括支援センター、町役場長寿支援課 包括ケア推進グループ (☎ 601-5397)

食品の放射性物質測定結果

町は、放射線の影響に対する町民の皆さんの不安を軽減するため、皆さんが持ち込む食品などの放射性物質の測定を行っています。7月下旬～8月に持ち込まれた試料の検査結果は下表のとおりで、基準値を超えるものはありませんでした（検査場所は全て雫石町役場。検査結果のカッコ内は測定器の検出限界値）。また、町内の小中学校と保育所（園）の給食も同様の測定を定期的に行っており、検査結果はすべて不検出でした。測定には予約が必要です。希望する人は町役場環境対策課（☎ 692-6486）までお問い合わせください。町ホームページにも検査結果を随時掲載しています。

単位：Bq（ベクレル）/kg

測定日	産地	試料名	基準値	セシウム134	セシウム137
7月21日	西安庭	トマト	100	不検出(<10)	不検出(<10)
7月21日	西安庭	ピーマン	100	不検出(<10)	不検出(<10)
7月21日	西安庭	カボチャ	100	不検出(<10)	不検出(<10)
7月21日	西安庭	ナス	100	不検出(<10)	不検出(<10)
7月26日	長山	ピーマン	100	不検出(<10)	不検出(<10)
7月27日	西安庭	ニンジン	100	不検出(<10)	不検出(<10)
7月27日	西安庭	ジャガイモ	100	不検出(<10)	不検出(<10)
7月29日	西根	オクラ	100	不検出(<10)	不検出(<10)
7月29日	西根	ピーマン	100	不検出(<10)	不検出(<10)
8月 2日	御明神	トマト	100	不検出(<10)	不検出(<10)
8月 9日	雫石地区	ジャガイモ	100	不検出(<10)	不検出(<10)
8月 9日	西根	ジャガイモ	100	不検出(<10)	不検出(<10)
8月 9日	西根	エダマメ	100	不検出(<10)	不検出(<10)

会議を傍聴できます 大松倉山南部地域地熱協議会

大松倉山南部地域において実施されている地熱資源開発調査について、第4回協議会を開催します。この協議会は傍聴することができ

ます。なお、前回までの協議会の資料および議事録は、町役場環境対策課窓口で閲覧できます。

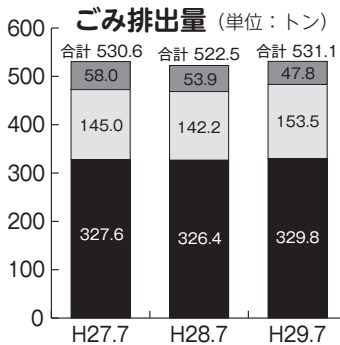
【日時】 10月5日（木） 14時～

【場所】 雫石町総合福祉センター

【問い合わせ先】 町役場環境対策課（☎ 692-6485）

ごみの減量、リサイクルを

【担当】 町役場環境対策課 ☎ 692-6403



平成29年7月に排出されたごみの量は531トン、そのうち家庭から排出されたごみは約330トンでした。引き続きごみの減量化・資源化にご協力をお願いします。



平成29年度第2回町民環境講座が開催されました

2回目の環境講座は8月10日に開催され、ごみなどの廃棄物処理について学ぶため、滝沢・雫石環境組合のごみちゃんセンターや盛岡地区衛生処理組合などを見学しました。受講生は、普段見ることのない廃棄物処理の現場を見学して、ごみ処理とリサイクルにいたるまでの流れなどを学びました。



◆使用済み食用油は有効な資源で、燃料として再利用されています。

【使用済み食用油拠点回収実績】

	平成27年7月	平成28年7月	平成29年7月
回収量 (ℓ)	169	166	162

※回収場所は町役場など町内15カ所です。町HPをご覧ください。

10月は 全国労働衛生週間

10月1日～7日は、「全国労働衛生週間」です。今年度のスローガンは、「働き方改革で見直そう みんなが輝く 健康職場」。

全国労働衛生週間は、働く人の健康の確保・増進を図り、また、快適に働くことができる職場づくりに取り組む週間です。この機会に自主的な労働衛生管理活動の大切さを見直し、積極的に健康づくりに取り組んでみましょう。

【問い合わせ先】 町役場観光商工課商工労政担当（☎ 692-6497）

8月16日

第39回御明神地区夏まつり開催 地区住民・地域づくりメンバーが盛り上げる

8月16日、地区住民手づくりによる祭り「第39回御明神地区夏まつり」が御明神公民館駐車場などで開かれました。今年の祭りは初めての2部構成開催で、昨年に引き続き、地域づくり会議の御明神夏まつり盛り上げ隊が、実行委員会や地元有志と協力して準備を進めてきました。

祭り当日の午前中には、灯ろう作りや流しそうめん、ビアガーデンが行われ、子どもから大人まで一緒に楽しみました。また、夕方からは灯ろう流しや舟っこ流し、恒例の盆踊りや花火大会で祭りは大いに盛り上がり、御明神地区の夏を彩りました。



▲勢いよく燃え盛る舟っことその引き手
▲川に流される灯ろう

TOWN TOPICS

タウントピックス

まちの話題・ 出来事紹介

●あなたの身近で起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報をお知らせください。

【町役場総務課広報担当】

〒020-0595（住所不要）

電話番号：直通 692-6570

FAX 番号：692-1311

Eメール：kouhou@town.shizukuishi.iwate.jp

8月2日

町対抗の老人スポーツ大会を開催 心地よい汗流し健康増進と交流図る

8月2日、第40回岩手紫波地区老人スポーツ大会が町総合運動公園陸上競技場で開催され、岩手、葛巻、紫波、矢巾、雫石の5町在住60歳以上の約270人が参加し、熱戦を繰り広げました。

開会式では、参加者を代表して雫石町の山本一さん（篠崎）が「スポーツを楽しみながら健康増進を図り、大会を通して親交を深めたい」と力強く宣誓。青空が広がる絶好のスポーツ日和の中、ボール送りやゲートボールリレーなど7種目に参加者は心地よい汗を流しながら互いに健闘をたたえ合いました。なお、大会は町対抗で行われ、紫波町が優勝、雫石町は4位でした。



◀▶ゲートボールリレーや
ボール送りに奮闘する参加者

8月1日

約250人でパレード実施 夏の防犯交通安全を呼びかける

8月1日～10日の期間「夏の交通事故防止県民運動」が実施され、1日に雫石地区防犯交通安全協会による「夏の防犯交通安全パレード」が行われました。パレードには、協会関係者に加え、雫石地区老人クラブ、雫石小学校鼓笛隊など約250人が参加し、横断幕やのぼり旗を掲げて雫石中学校から下町一行政区までの約1キロを歩き、防犯交通安全を呼びかけました。

9月21日からは、秋の全国交通安全運動が実施されます。交通ルールの遵守と交通マナーの実践により、交通事故防止の徹底を心掛けましょう！



約250人による夏の防犯交通安全パレード

8月28日

チャリティーの収益金を寄付 中川さんが社会福祉への思い届ける

中川愛子社中会主で平成25年度町政功労者の中川愛子さん（天戸）が、8月19日に中央公民館野菊ホールで開いた自身の「三回忌お盆法要チャリティー偲ぶ会」の収益金を、町を通し雫石町社会福祉協議会に寄付しました。

8月28日、中川さんは民謡歌手の山上衛さんと町役場を訪れ、笑い溢れるステージの様子を伝えながら、深谷町長に現金10万円を手渡しました。中川さんは「町の福祉に役立ててほしい」と、寄付金に思いを込めました。

※中川さんは平成26年に生前葬を営まれています。



寄付金を深谷町長に手渡す中川さん

8月18日、22日

特定外来生物「オオハンゴンソウ」 国立公園内で駆除活動を実施

8月18日、22日、環境省が主催し、国や県、雫石町山岳協会等関係者のほか、一般参加者など約70人が、特定外来生物「オオハンゴンソウ」の駆除活動を十和田八幡平国立公園内の滝ノ上と奥山道周辺で行いました。オオハンゴンソウは生態系に影響を及ぼす可能性があることから、国立公園内の根絶を目指し平成25年から毎年駆除を実施しています。両日とも悪天候の中駆除が行われ、2日で約660本抜き取りました。

特定外来生物の「オオハンゴンソウ」は、栽培・運搬・販売などが禁止されています。ご自宅の庭などで見かけた際は、駆除をお願いします。



オオハンゴンソウを駆除する参加者

オオハンゴンソウはキク科の多年生草木で、高さは1～3m

8月25日

雫石町青年等就農奨励金を交付 次世代の力強い農業に期待を込める

町は、持続可能な力強い農業を実現し、地域農業を活性化するため、新規就農者の確保および育成を図ることを目的として「雫石町青年等就農奨励金」を交付し、若い人の就農を支援しています。

8月25日、この奨励金の交付が行われ、深谷町長から、晴山祐一郎さん（晴山）に交付金の目録が手渡されました。深谷町長は「町として期待している」と激励し、晴山さんは「祖父や父の姿を見て育ち、将来の就農を意識していた。稲作が中心ですが、まだまだ



交付金を受け取り意気込みを述べる晴山さん

学ぶことが多く、これから知識や経験を積んでいきたい。また、外からの労働力をどう取り込むか、若い世代に農業の魅力をいかに伝えていくのかが今後の課題」と意気込みを述べました。

8月25日

戦没者追悼式で御霊の冥福祈り 世界の恒久平和への尽力誓う



慰霊塔に向けて献花し戦没者の冥福を祈る参加者

先の大戦から72年経った今年の雫石町戦没者追悼式は、8月25日、町中央公民館を会場に行われました。

式には遺族や関係者ら約160人が参列。遺族を代表して雫石町遺族連合会会長の中川憲雄さん（五区）が追悼のことばを述べ「平和の尊さを後世に語り継ぎ、世界の恒久平和に力を尽くす」と誓いました。参列者は一人ひとり慰霊塔に向けて献花し、熾烈を極めた遠い異国の戦地などで犠牲になった戦没者の冥福と恒久平和を祈りました。

地域おこし協力隊 活動日記

第6回

「青空と坂道」

古山裕二ふるやまゆうじ ①



地域おこし協力隊(地域づくり)のフェイスブックQRコード

地域おこし協力隊とは、地域外から地域協力活動に積極的な人材を誘致し、地域おこし活動を推進するとともに、その定住および定着による地域の活性化を図ることを目的とした取り組みです。このコーナーでは、地域おこし協力隊の活動や、隊員たちの目から見た私たち地元民では気付かない栗石町の「魅力」などについて紹介していきます。



こんにちは、古山です！

「青空ってこんなにキレイだったんだ！」。
秋の空は高く見えるといわれますが、これほど青が濃く、透き通る高い空を感じられるようになったのは、栗石に来たからこそもしれません。クルマの窓をあけて、ひんやりとした空気に触れ、空を眺めながら役場へと向かう毎日の通勤。とても穏やかな気持ちになれます。

そんな私ですが実は、こちらで仕事を始めたころ「自分ができることってなんなのだろう?」「自分は役に立てるのだろうか?」「そもそも、栗石に来て良かったのだろうか?」って考え込んでしまうようになり、そのうち体調を崩すようになってしまいました。自分がかっかりするようになった。現在は元気に復帰しているのですが、協力隊の仲間や役場の方をはじめ、多くの方にご迷惑をおかけしてしまいました。



矢櫃行政区の虫まつりにお邪魔しました！

自分がかっかりするようになった。そんな気持ちになつた出来事だったので、いまは、自分自身を振り返る良い機会だったのだ、と思えるようになり、仕事に対する考え方も少し変わってきたように思います。これまでは、Jリーグクラブや医療機関での経験を活かして、情報発信したり、多くの人を動かすようなイベントを実施したりして、地域を活性化できればって、そう考えていました。地域の現状もよく知らない外から来た人間が、なんだが見下ろすような感じで、少し思いつきがあつたのかもしれないね。

いまはまず、地域にとって本当に必要とされていることを自らの肌身で感じ、それに向けてできることを丁寧に取り組んでいきたい。そんなふうに考えています。最近、地域に関わる仕事をするには、長い坂道を上り続けるようなものだ、と思うようになりました。少し先が見づらく、息が切れそうな坂道なのかもしれないが、その先に続く青空を楽しみながら、じっくり地に足をつけて仕事をしたいと思っています。これからもどうぞよろしくお願いたします。



雨上がりの青空が特に幻想的だと思います！

この広告は、広告主の責任において栗石町が掲載しているものです。広告の内容について栗石町が推奨等をするものではありません。

TOKUFU -とくふう-

ロープクライミングや高所作業車・クレーンなどを使用し施設周辺の伐採・樹木管理を行います。
林業管理用品、クライミング用品などの販売も行っています。

株式会社 徳風
栗石営業所

〒020-0512
岩手県栗石町坂ヶ森6-10-2
TEL・FAX 019-613-8796

ガーデニングに最適な花アーチ

農業用・園芸用・家庭菜園用
パイプアーチ各種製作・販売

公益社団法人 (株) 25 第10053号

(有) 細川 鉄工

滝沢市大釜風林514-7

TEL 019-666-2828
FAX 019-666-2809
http://tsukagawa-tekko.jp/

38×1100×2800×650

町の求人情報

①職種 ②基本給 ③求人番号 ④必要資格など
 注)●印は正社員採用、●は普通車運転免許、●は大型車運転免許、●はAT限定不可

◆公益財団法人いわてリハビリテーションセンター (セツ森) ①医療社会事業専門員 (育休代替) ② 126,000円~171,200円 ③ 17160271 ④病院などにおける相談業務経験者優遇、パソコン操作 (エクセル、ワードなど)、社会福祉士、● ◆同①契約事務補助 ② 115,200円~163,200円 ③ 17161971 ④医療事務の経験3年以上 (入院会計業務経験者優遇) ◆榊みのり片子沢 (西安庭) ①農作業スタッフ ② 154,000円~176,000円 ③ 16893471 ④大型特殊機械免許など優遇、● ◆榊上中屋敷重機 (上野) ①土木作業員 ② 149,500円~276,000円 ③ 16756971 ④経験者優遇 ◆同①1級土木施工管理技士 ② 200,000円~500,000円 ③ 16757171 ④土木工事の現場業務経験3年以上 ◆同①2級土木施工管理技士 ② 200,000円~400,000円 ③ 16758071 ④土木工事の現場業務経験3年以上 ◆同①10tダンプ運転手 ② 184,000円~230,000円 ③ 16759371 ④1年以上の大型自動車運転免許、● ◆同①重機オペレーター ② 184,000円~391,000円 ③ 16760571 ④重機オペレーター操作経験、車両系建設重機運転免許 ◆休暇村岩手網張温泉 (長山) ①レストランスタッフ ② 140,800円 ③ 16672471 ④不問 ◆同①調理係 ② 172,800円 ③ 16264871 ④厨房調理の経験や調理師資格者優遇 ◆榊中村建設 (下曽根田) ①建築施工管理技士 ② 200,000円~300,000円 ③ 15999971 ④建設業 (建築施工管理) 経験者優遇、建築施工管理技士1級または2級、● ◆同①土木技術者 ② 200,000円~360,000円 ③ 16000671 ④建設業 (土木施工管理) の経験、パソコン (エクセル、ワードなど) やCADの操作、土木施工管理技士1級または2級、● ◆医療法人仁泉会ショートステイおうしゅく (鶯宿) ①看護師または准看護師 ② 185,000円~210,000円 ③ 17482771 ④正看護師・准看護師免許のどちらか、● ◆同①介護福祉士 ② 145,000円~165,000円 ③ 17483871 ④介護福祉士、● ◆同①介護職員 (無資格) ② 130,000円~135,000円 ③ 17484271 ④介護経験者優遇、● ◆守農園 (長山) ①農作業・出荷作業 ② 127,825円~153,450円 ③ 17507971 ④● ◆榊東北オイルサービス (西安庭) ①タンクローリー、トラック運転および工場管理 ② 238,000円 ③ 17525371 ④危険物取扱者免状 (乙種又は丙種)、● ◆特別養護老人ホーム日赤鶯鳴荘 (南畑) ①介護職員 ② 175,000円~210,000円 ③ 17712671 ④介護系資格や介護福祉施設業務経験者優遇、● ◆小岩井農場商品榊 (丸谷地) ①販売事務 ② 130,000円 ③ 17706471 ④パソコン操作 (エクセル・メール)、● ◆岩手大崎電気榊 (下平) ①品質管理 ② 145,000円~183,000円 ③ 17628871 ④電気・電子回路の知識 (品質管理などの経験者優遇)、● ◆社会福祉法人結和会 (上町東) ①サービス管理責任者 ② 154,900円~174,800円 ③ 17779071 ④障害福祉経験、サービス管理責任者
 ※7月4日~7月26日までに盛岡公共職業安定所に申し込みのあった事業所の求人です。就業希望の方は同職業安定所紹介第一部門 (☎624-8902) へ求人番号を (特に指定のない場合は掲載8桁の数字の前に03010も) 告げてお問い合わせください。なお、すでに充足済みの場合もありますのでご了承ください。
 ※役場1階の求人情報掲示コーナーもご利用ください。
 【担当】 町役場観光商工課 (☎692-6497)



発行月に3歳の誕生日を迎える子を紹介しています。掲載を希望する人は下記までお申し込みください。

松原 緒心ちゃん
 宏樹・香代子夫妻の子
 (下町四)



ウサギとネコがとても大好きです。お家ではおかし顔やふざけたマネをしてみんなを笑わせています。これからも元気いっぱい遊んで、食べて、寝て、みんなに優しい子に育ててほしいです。



上村 天乃ちゃん
 聡・美寿帆夫妻の子
 (網張)

生まれた時からペンションの看板娘の彼女。今年の夏もたくさんのお友達になって、毎日とても頑張ったね！いつもありがとう。これから栗石でもお友達いっぱい作ろうね。

わが家自慢の子、孫の写真 ご応募お待ちしております

【応募要領】 子の写真 (データ)、子の名 (ふりがな) と生年月日、保護者 (父母) 氏名、住所 (行政区)、電話番号、コメントを書き添え、誕生月の前月20日ころまでに投稿してください。

※写真データはメールで送信するか、SDカードなどで持参してください。

【応募先】 栗石町役場総務課広報しずくいし担当
 Eメール: kouhou@town.shizukuishi.iwate.jp

【広告】 この広告に係る掲載料は、町の収入になっています。

アトピー性湿疹・気管支喘息・鼻炎・結膜炎等こどもの病気、育児、何でもご相談下さい。急患はいつでも診察いたします。

上原小児科医院

院長 小児科専門認定医 上原 充郎 小児科専門認定医とは、小児の全ての病気のエキスパートです。

診療時間 【月~金】 午前8:30~12:00/午後2:00~5:30
 【木・土】 午前8:30~12:00 日曜・祭日 休診

乳児健診・予防接種はいつでも行います
 電話予約・電話相談いたします

☎ (019)692-3907 FAX(019)692-6866 院長携帯 090-5834-9704

栗石町八卦1-16 HP <http://www.kamihara-shounika.jp>



土地家屋調査士による 無料登記相談会を開催

岩手県土地家屋調査士会では、土地・建物の表示に関する登記無料相談会を開催します。

【日時】10月1日(日)10時~15時

【場所】町中央公民館

【問い合わせ先】岩手県土地家屋調査士会盛岡支部 (☎ 601-9595)

盛岡地方法務局による 相談所 & 相続セミナー

①「全国一斉!法務局休日相談所」

②「理解できる相続セミナー」

【日時】①▷10月1日(日)10時~16時 ②▷13時30分~14時30分

【場所】盛岡地方法務局(盛岡市盛岡駅西通一丁目9番15号)

※①、②ともに事前の予約が必要です。

【問い合わせ・申込先】盛岡地方法務局 (☎ 624-9861)

公会堂竣工90周年記念 「公会堂の写真」大募集

岩手県公会堂は今年で竣工90周年を記念して、「公会堂の写真」を募集しています。

【募集期限】10月15日(日)

【募集作品】公会堂の外観や内部、イベントなど公会堂に関係するもの

【サイズ】2L(178^{mm}×127^{mm})より大きい作品。白黒でもフルカラーでも可

【表彰】最優秀作品賞1点、優秀賞2点、佳作3点(賞状と副賞を授与)

【問い合わせ先】岩手県公会堂(盛岡市内丸11-2、☎ 623-4681)

町長交際費を 公開します

町では、行政運営の一層の透明性を図り、町民に開かれた信頼あるまちづくりを進めるため、町長交際費の支出状況を公開しています。また、町ホームページでも公開しています。

交際費の支出状況

	7月	累計(4月~7月)
17件	90,000円	340,200円

税情報

今月の納税：納付期限 10月2日
固定資産税3期・国民健康保険税3期

軽自動車の名義変更や 廃車は必ず手続きを!

軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に課税されます。所有者が亡くなった場合は、名義変更の手続きが必要です。また、廃車にした場合は廃車手続き、転出した場合は軽自動車の住所変更の手続きが必要です。車種によって手続きの場所が異なりますので、詳しくは下記の窓口にご相談ください。

【届け出窓口】 雫石ナンバーは町役場税務課 (☎ 692-6483)、軽自動車は県軽自動車検査協会 (☎ 050-3816-1833)、二輪自動車(126~250cc)は全国軽自動車協会連合会岩手事務所 (☎ 639-8021)、二輪自動車(250cc超)は岩手運輸支局 (☎ 050-5540-2010)、手続きに行けない人は県家用自動車協会 (☎ 637-2016)

【担当】町役場税務課 (☎ 692-6483)

雫石町職員(看護師)を募集

町職員(看護師)採用試験を行います。採用予定日は平成30年1月1日で、原則として同日から雫石町立雫石診療所で勤務となります。申込締切は9月28日(木)、郵送の場合も必着、試験日は10月21日(土)です。詳しくは本紙8月号お知らせ版、または町ホームページをご確認ください。

【問い合わせ先】町役場総務課職員担当 (☎ 692-6487)

(7月届け出分)

おめでた カッコ内は保護者名

- 6月
29 菊池 由羽・女(翔)七ツ森
7月
5 赤沢 朱翼・女(謙)天川
20 石塚 陽菜・女(剛貴)中町一

おくやみ カッコ内は享年と世帯主名

- 7月
4 吉野 正敏(89・本人)野中
6 上小林キヨエ(88・本人)小松
6 千葉 哲夫(76・本人)駅前
6 大橋セイ子(75・本人)土橋
9 久米川淑子(51・好入)七ツ森
10 晴山 龍二(40・本人)晴山
10 米澤ツユエ(89・主計)矢用
16 櫻田 長榮(74・本人)葛根田
16 石塚 美通(81・本人)中町三
17 高橋 フヂ(85・本人)駅前
19 横手 テル(91・忠咲)上町二
19 福田 全子(74・恭弘)八区
25 坂井 修男(79・英範)八区
26 岩崎 正守(82・本人)極楽野
27 谷地 ヨシ(86・本人)明谷地
28 細川 東洋(76・本人)東町
30 佐々木ツキミ(88・一)東町

この広告は、広告主の責任において雫石町が掲載しているものです。広告の内容について雫石町が推奨等をするものではありません。

KAMINAKA GROUP



株式会社 上中通商

代表取締役 舘澤 晃

〒020-0583 岩手郡雫石町上野上野沢1-1
TEL 019-601-8777 FAX 019-692-5036

メール: kaminakatsusyo@eins.rnac.ne.jp



自然と人間にやさしさをテーマに...

株式会社 上中屋敷重機

代表取締役 上中屋敷 順

〒020-0583 岩手郡雫石町上野上野沢1-1
TEL 019-692-1897 FAX 019-692-5036

メール: kaminaka@eins.rnac.ne.jp



お・知・

●人のうごき 平成29年7月末現在

男	8,120人 (△10)	出生	5人
女	8,878人 (△11)	死亡	22人
計	16,998人 (△21)	転入	23人
世帯数	6,290世帯 (13)	転出	27人

※カッコ内は前月末増減

●火事・救急 7月末

火事	1件	(4件)
救急	67件	(452件)

※カッコ内は1月からの累計 (盛岡西消防署 雫石分署)

●事故 7月末

件数	3件	(18件)
死者	0人	(1人)
負傷者	4人	(22人)

●犯罪 7月末

件数	0件	(8件)
----	----	------

※カッコ内は1月からの累計 (盛岡西警察署)

休日救急当番医

◆9月

17日	鶯宿温泉病院	695-2321
18日	雫石診療所	692-3155
23日	雫石大森クリニック	691-2345
24日	上原小児科医	692-3907

※10月以降の当番医表は、本紙と同日に全戸配布しています。

※この日程は医師の都合により変更になることがあります。

平日休日問わず夜間は、盛岡市夜間急患診療所 (内科・小児科、盛岡市神明町3-29 (盛岡市保健所2階)、☎654-1080、年中無休 19時~23時) をご利用ください。

放射線量測定結果 (8月)

最大	0.05	(単位: μ Sv/時)
最小	0.04	※文部科学省・厚生労働省による屋外活動の制限指標: 3.8 μ Sv/時
平均	0.05	

平成29年度亀甲織体験講座受講生募集

亀甲織を伝承しているしずくいし麻の会では「亀甲織体験講座」を開催します。ご自分で織られた布を製品にする過程までを指導しています。手織りのぬくもりが伝わるオリジナルの作品を創ってみませんか。

【募集人数】 若干名

【製作予定】 テーブルセンター、ポシェット、手さげ

【受講料】 8,000円 (材料費込み)

【受講日・場所】 9月27日、10月4日、11日、18日の全4日間。町農業者トレーニングセンター会議室2階

【申込期限】 9月21日 (木)

【問い合わせ・申込先】 しずくいし麻の会 (農業者トレーニングセンター内 ☎692-0122)

平成29年度動物愛護フェスティバルを開催

岩手県獣医師会らは、9月20日~26日までの動物愛護週間行事の一端として、人・動物共生と命の大切さを育み、動物愛護の普及啓発を行う「動物愛護フェスティバル」を開催します。

【催し物】 犬猫慰霊祭、マイクロチップ無料装着、ペットの無料健康相談、子ども獣医体験、犬猫譲渡会、しつけ相談、ポニーの無料乗馬体験など

【日時】 9月23日 (土) 9時~12時

【場所】 馬っこパーク・いわて (滝沢市砂込 389-18)

【問い合わせ先】 岩手県獣医師会盛岡支会 (☎651-0310)

よしゃれ通り周辺JV参加店による「WinWin ツイ曜日」

よしゃれ通り商店街の店主ら有志グループ「よしゃれ通り周辺JV」の参加店が、それぞれ独自の割引、特売、粗品サービスなどを合同で行うキャンペーン「ツキイチ水曜日サービスデー WinWin ツイ曜日」が始まりました。

毎月1回おおむね第3水曜日に実施し、お客様に楽しんでいただきながら、中心市街地の活力を創出していきます。皆さまお誘い合わせの上、ぜひお越しください。

【今回の開催日】 9月20日 (水)

【場所】 雫石町中心商店街 (よしゃれ通り) とその周辺店舗

【問い合わせ先】 まちおこしセンター しずく×CAN (☎692-6282)

県立博物館 & 少年刑務所 タッグフェスタ in 松園

岩手県立博物館と盛岡少年刑務所が初の共同企画として、第9回岩手県立博物館まつり、第39回盛岡矯正展 (タッグフェスタ in 松園) を開催します。博物館まつりは毎年好評の体験コーナーや展覧会、矯正展では刑務所作業製品の展示即売や施設見学などイベントが多数。また、共同でスタンプラリーを行い記念品を贈呈します。

【日時】 10月1日 (日) 9時~16時

【場所】 岩手県立博物館 (盛岡市上田字松屋敷34番地)、盛岡少年刑務所 (盛岡市上田字松屋敷11-11)

【問い合わせ先】 盛岡少年刑務所企画担当 (☎662-9224)

【広告】 この広告に係る掲載料は、町の収入になっています。

広告募集中!

「広報しずくいし」に
広告を掲載しませんか?

広報しずくいしは、雫石町内全世帯に配布しています。

詳しくは、雫石町役場総務課広報担当
(☎692-6570) にお問い合わせください。

美味しい楽しいがいっぱい!

千秋堂工場直売市

9月23日(土) 9:30~14:00

- ゆべし、お土産品等、特別価格販売
- お茶餅、お団子の実演販売
- ファーム菅久さんのお米直売など

新発売 バター餅 (千マルセン)

雫石町板橋35-10 TEL019-613-4970

青年海外協力隊へ参加
看護師として2年間キリバスで活躍

小松 千恵美さん(30歳・上町二)

●こまつ・ちえみプロフィール：高校卒業後、看護師の道を目指し進学。仙台市内の病院で2年半、盛岡市内の病院で3年半勤めたのち、2015年7月〜2017年7月までの2年間、青年海外協力隊へ参加。キリバス共和国のツングル中央病院糖尿病クリニックで患者の診療業務、高校やコミュニティ健康教育や保健指導を行うなど、国際支援の輪を広げる。趣味はスキー・スノーボード。
●青年海外協力隊：独立行政法人国際協力機構（JICA）が取り組むボランティア事業。開発途上国などの要請に基づき、それに見合った技術・知識・経験を持ち、「現地の人ひとのために貢献したい」と望む人を選考・訓練を経て派遣。発足から50年を超える歴史があり、これまでに約4万人が参加。

異国で培った経験を生かして
患者さんを笑顔にしていきたい



▲キリバスの工芸品を手に活動を振り返る小松さん。「久しぶりに岩手山を見て嬉しくなった」と帰郷の喜びを伝えました。

▲世界糖尿病デーの際に出張健康診断を行った様子。医療環境が乏しく、専門医が不足しているといいます。

【玉】

際協力機構が取り組む青年海外協力隊に参加し、太平洋の島国・キリバス

共和国で2年間活動した本町出身の看護師、小松千恵美さん。同国は地球温暖化の影響で海面が上昇し、沈みゆく国として知られています。人口は約10万人、総面積は雫石町より一回り大きいぐらいの島国です。

海外ボランティアは子ども頃のからの夢だったという小松さん。直接のきっかけになったのは東日本大震災を経験したことでした。「世界各国から支援に駆けつける人たちを見て、いつか恩返しをしたいと考えました。両親の後押しもあり、糖尿病患者を支えた経験を生かせるキリバスを志望しました」と振り返ります。「異文化と触れたことで先入観をもたず、広い視野をもって対応する力がつきました。キリバス人はとてもおらかで穏やかに暮らしています。日々忙しく過ごす日本人は、本当に大切なものを忘れているのでは」と異国での経験を伝えました。今後は、東京都内の病院に再就職を予定し、がん患者の心のケアに携わりたいと話します。また、国際看護の事例紹介や地球温暖化による海面上昇と環境問題についてなどの講演も計画しているとのこと。次のキャリアを見据え、これからも献身的に患者さんに寄り添います。

あとがき

- 悪天候のため屋内で過ごすことが多かった今年の夏、秋を先取りして読書にはまりました。手に取るタイトルのほとんどは、人気若手俳優が顔を揃える映画の原作というミーハーっぷり(笑) そもそもベストセラー＝映画化だから当然か… (幸)
- 朝晩と涼しくなり寝心地のいい季節になってきましたが、今年は夏らしい天気をほとんど体感することなく過ぎてしまったような気がします。また、さまざまな警報が発令されるなど、緊張感が続きますね。皆さまも健康にはご留意ください。 (大)

雫石町公式ツイッターはこちらから
▷ <https://twitter.com/shizukukouhou>
防災行政無線が聞き取れなかったときは…
電話応答サービス▷ ☎0800-800-6371 (通話無料・固定電話のみ)をご利用ください。

～ 友好都市静岡県富士市の“いいもの”ご紹介(42) ～

「富士山ひらら」は、富士山南麓で収穫した米と富士山の湧水を使用した米粉の麺で、平成20年に富士市商工会女性部によって考案されました。紙のまち富士市をイメージさせる七夕の短冊のような形をしていて、現在では、細麺やピザ生地、ロングマカロニ麺など多くの種類があります。鍋物やパスタ、汁物などの料理にゆでて使えば、つるつる・もちもちの食感が楽しめます。また、油で揚げればスナック感覚、チーズやお好みの具材をのせて焼いてお手軽なピザなど、あらゆる料理に使える万能食材です。「富士山ひらら」は、富士市内の一部の飲食店や、イベントなどで提供されています。



富士山ひらら

「富士山ひらら」をお求めの方は、富士市商工会(☎0545-71-2358)へお問い合わせください。また、道の駅「富士川楽座」でも販売しています。

